

TBX-Tribus

ADAM用トリプル・バス拡張カードキット

TBX-Tribus光ファイバカードは最大4台のADAMフレームをリンクし、一つのマトリクスシステムとしてまとめ上げることが可能です。これは、それぞれのマトリクスフレームを集積することによって、巨大なマトリクスとなり、システムに接続されるユーザー数を増やすことが可能になります。(TBX-Tribusを使用してADAMフレームをリンクさせるには、各ADAMフレーム内にMCII-eが実装されていることが必要です)

この機能は、TBX-Tribusで光ファイバーを通したデジタルオーディオを使用してシステムを結び付けますので、中継車等モバイル設備のリンクに対し非常に有効的です。

これらのADAM内のMCII-eマスター・コントローラーはイーサネットを経由して相互に繋がっている状態になります。光ファイバーまたはイーサネットにリンクされたADAMフレームの1台に障害が起こると、そのADAMは自動的にリンクから外され、単独で機能する「アイランド」フレームとなります。その他の正常なフレームは通常のリンクされたシステムとして機能し続けます。

TBX-TribusはAIO-8またはAIO-16内蔵のフレームで稼動し、AZeditインターカム・ソフトウェアで簡単に設定が行えます。TBX-Tribusカードを内蔵するADAMフレーム間の接続距離は最大40kmであり、光ファイバーのみで接続が可能です。TBX-TribusはDual Bus Expansionよりも優れた性能を誇り、最大128チャンネルのDBXカードに対し、TBX-Tribusは倍の256チャンネルまでサポートします

特徴

ADAMインターフェース

TBX-Tribusカードは、ADAMインターカムシステムに内蔵されるAES、AIO、RVONカード等の既存のモデルと完全に互換性があります。オーディオやデータコントロールのルーティングはTDMやコントロール・バスの電気回路と互換性があり、ハードウェア・ソフトウェアはともにシームレスに動作します。インターカム・ソフトウェアのAZeditを通してファームウェアをダウンロードできる機能も装備しています。

1リンク当たりのチャンネル数

TBX-Tribusは3本の光ファイバリンクがあります。各リンクは最大256オーディオチャンネルをサポートし、これはAIO-16システムに対して適応されます。一方、AIO-8をベースにしたインターカムシステムには、最大128チャンネルをサポートします。

新しいシステムアーキテクチャ

TBX-Tribusの開発と同時にシステム構造に変更が加えられ、フレームに障害が発生した際に自動的に再設定される機能が追加されました。つまり、あるマスタフレームに障害が発生するとその障害が解消されるまで別のADAMフレームが全体のシステムを制御します。このセーフティメカニズムはオーディオとコントロールの両面に対して適用され、システムのどんなタイプの障害も防ぐことができます

SFPによる光ファイバサポート

バックカードには3つのSFP (small-form-factor pluggable) コネクタを装備しており、多様な接続距離をサポートします。ユーザーは市販品 (COTS)の光モジュールをコネクタに挿入することでマルチモードまたはシングルモードの光ファイバーが利用できます。

システムの拡張性

TBX-Tribusは次世代のASIC“Nucleus”を搭載し、将来のシステム拡張やより高いパフォーマンス機器への対応に備えます。

TBX-Tribus仕様

仕様

ビットレート: 24bit
 インプット・サンプリング周波数: 44.1KHz
 各リンクスループット: 360 Mb/sec

推奨SFPモジュール

マルチ・モード: Finisar - FTLF8519P2BNL
 (Oxide VCSEL、最大距離550m)
 シングル・モード: Finisar - FTLF1422P1BTL
 (1310nm、最大距離40km)

基板上の仕様

SFPトランシーバー
 ボルテージ: 3.3Vレベル
 スタンダード・レート: SONET OC12またはGigabit Ethernet

システム必要環境

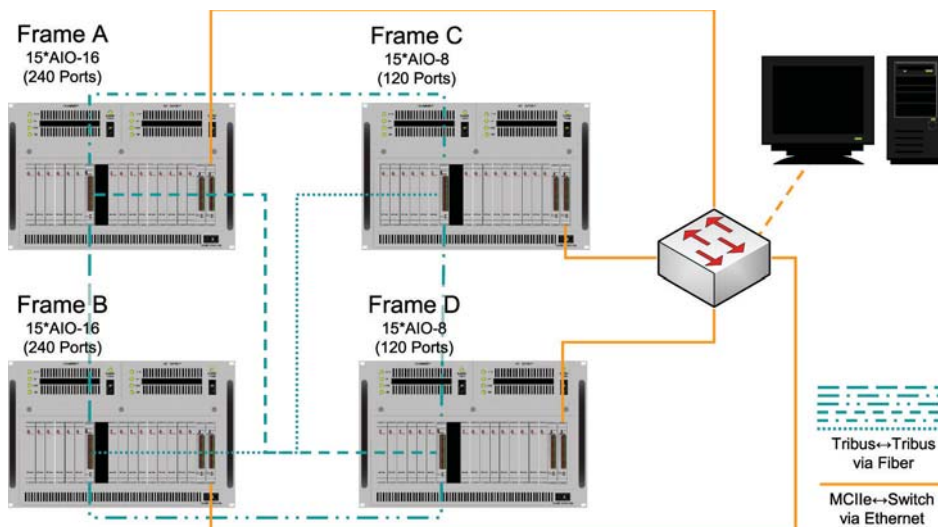
TBX-Tribus カードを挿入するADAMフレーム内にMCII-eマスター
 コントローラー・カードが実装されていることが必要です

TBX-Tribusシステム例

リンク	システム構成	接続されるフレーム数	チャンネル
1	AIO-8	2	256
1	AIO-16	2	512
2	AIO-8	3	384
2	AIO-16	3	768
3	AIO-8	4	512
3	AIO-16	4	960

AIO-8カードで構成されたADAMフレームが合計4台接続可能です。
 AIO-8とAIO-16カードは混在することも可能です。

AIO-8とAIO-16カードが混在するシステム例



EVIAUDIO

<http://www.eviaudio.co.jp>

株式会社 イー ブイ アイ オーディオ ジャパン

Bosch Communications Systems

150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目6-7 ボッッシュ渋谷ビル4F Phone:03-5485-4427 Fax:03-5485-4428

品川ISC/Phone:03-5485-4434 Fax:03-3450-9791 名古屋/Phone:052-331-9691 Fax:052-331-9592 大阪/Phone:06-6464-3109 Fax:06-6464-3099
 札幌/Phone:011-823-5851 Fax:011-823-5549 福岡/Phone:092-843-1141 Fax:092-843-1159

仕様及び外観は予告なく変更する場合があります。

08.11